

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

平成30年度 西春別中学校 第9号

こととい

平成30年 11月30日 発行



< 校 訓 >

自 主 友 愛 有 能

< めざす生徒像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する生徒

発行責任者 校長 赤木 弘文

## 「いじめの未然防止」

校長 赤木 弘文

季節は晩秋から初冬へと移り変わり、早いもので今年も残すところ1か月となりました。そして、長かった2学期も後わずかとなりました。大きな学校行事も一段落して、今、学校では「学習への集中」を重点に置いて2学期のまとめに向けて取り組んでいるところです。

さて、現在、全国的にいじめを苦に子どもが自らの尊い命を絶つという極めて痛ましい事件が相次ぎ、大きな社会問題になっています。いじめとは、児童生徒と一定の人間関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)で、その行為を受けた児童生徒が心身の苦痛を感じているものを言います。どのような社会にあっても、いじめは許されない、いじめる側が悪いという認識に立ち、毅然と指導しなければなりません。また、いじめは子どもの成長にとって必要な場合もあるという考え方も認められません。まして、いじめを囃し立てたり、傍観したりする行為もいじめる行為と同様に許されません。

私達は、子どもの悩みを親身になって受け止め、子どもの発するサインをあらゆる機会を捉えて鋭敏に察するよう努めなければなりません。表面的・形式的な判断で済ませることなく、いじめられている子どもの立場に立って細心の注意を払い、心に寄り添う指導を行うことが大切です。

いじめの問題の未然防止のためには、家庭教育も極めて重要な役割を担っています。家庭での深い愛情や精神的な支え、信頼に基づく厳しさ、親子の会話の触れ合いを通して良好な人間関係の基盤づくりが行われます。あわせて、善悪の判断を身に付けさせることも重要です。

最近の子どもの心理的特徴としての、①慢性的な欲求不満②自制心の不足③存在感の希薄さ④他律的⑤思いやりの不足⑥罪・恥意識の希薄化⑦無感動性⑧信頼感不足⑨無責任さなどが絡み合っていて、いじめが行われているように思われますが、いじめは、許されるものと許されないものがあるわけではありません。また、時期が来れば解決されるだろうというものでもありません。従って、いじめの根絶のためには、私たちはその早期発見に努め、いじめに対する先取りの対策を考え、学校と家庭と地域社会が連携し、親同士で横につながりを深くしていくことが今こそ大切です。

とりわけ、学校では生徒が明るく生き生きとした生活を送れるように、各教科における授業や道徳の時間をはじめ、学級活動や生徒会活動を通じて、お互いの個性や差異を認め合い尊重する態度と、良好な人間関係を育てることにより連帯感を培う指導の充実を図ります。また、自らの命を絶つような痛ましい事件が繰り返されることのないよう、生徒の発達段階に応じて、かけがえのない生命に対する畏敬の念を培い、生命を尊重する態度や生きる力を育む教育の充実に向けて一層努力していきたいと思えます。

## 茶道体験（11月7日）

2・3年生の総合的な学習の時間で茶道を体験しました。単にお茶やお菓子をいただくことだけでなく、礼儀や相手をもてなす心遣いの大切さについて学ばせていただきました。



## 校内研究会（11月16日）

16日には、校内研究会を行いました。根室教育局から指導主事の先生をお迎えして、1年生の数学の授業を中心に参観してもらい、本校の生徒の様子や授業での取り組みのよさや改善点等についてご指摘いただきました。これからの本校の教育活動に生かしていきます。

## 食育（11月16日）

栄養教諭を招いて、食育の学習をしました。「自分の食生活を見直し、改善しよう」という内容で、朝ごはんがどのように日々の生活、体調や成長に影響するのか、朝ごはんはとても大切なものであることをもう一度確認しました。規則正しい生活リズムへの改善も朝ごはんから。自分たちの生活の見直しという身近な学習だけに、生徒も意欲的に学習に参加し、話し合いの場では、積極的に自分のことや考えを話したり、相手の話を聴いたりしていました。ただ、朝食を摂ればよいというだけではなく、内容も重要です。主食、主菜、副菜などバランスよく食べ、栄養を満たすことができるようにしたいものです。これには、ご家庭の協力も大いに必要になりそうです。この機会にぜひ、ご家庭でも「朝ごはん」について話し合ってみてください。



## 町少年弁論大会（11月17日）

別海町少年弁論大会へは、2年生の服部一然君と安田結明子さんの2名が出場しました。二人ともとても緊張したとのことですが、発表は堂々としたすばらしいものでした。



## 体力テストの結果から

7月に全国体力・運動能力、運動習慣等調査を行っております。本調査自体は2年生が対象ではありますが、本校では全学年での取組として行い、本校生徒の運動に係る力や課題をとらえています。

運動面についての調査項目は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ハンドボール投げの全8種目です。今年の本校の生徒は、比較的バランスが良い印象ですが、課題となる種目がないわけではありません。

今年度の結果から見る本校の生徒の課題は、「柔軟性」と「筋力」といえます。柔軟性については、長座体前屈の結果から、筋力については、上体起こしと握力の結果から読み取れます。

この2つの課題を解決するために、本校では現在、体育の授業の改善工夫を行っています。準備運動に柔軟性を高める動きや体操を取り入れたり、授業の中にも筋力を高める動きを意図的に組み入れたりしていきます。握力をつけるための「ハンドグリップ」もホールに置いて、いつでも手に取れるようにしてみました。

握力の弱さなどは、世の中が便利になって生活の中で使う機会が減少していることとも関わりがあるのではないかと考えられます。体育の時間だけではなく、日常生活の中でいかにして体を使っていくのが大切です。生活の中の運動について、ご家庭でも一度お話してみてください。

ちなみに本校では、家庭での【規則正しい生活リズムの定着】と【家事手伝い】を奨励しております。

## 〔12月の予定〕

1	土	別海町PTA研究大会	12	水	職員会議
		新人バドミントン競技選手権大会（釧路町）	13	木	消費者教育学校訪問講座
3	月	全校集会 救命救急講習（2年生）			「スマホのトラブル」（全学年 学活）
4	火	委員会	14	金	白鳥号
5	水	入試模試（3年生）薬物乱用防止教室（3年）	15	土	生涯学習協議会事業（ハローワーク・体験教室）
6	木	生と性の学習（3年生）	17	月	委員会
7	金	ALT	19	水	球技大会
8	土	剣道新人戦優勝大会	20	木	終業式（5時間授業）
10	月	ALT 期末清掃（～18日）	21	金	冬季休業日（～1/15）
11	火	保育園実習（3年生 家庭科）	1/16		3学期始業式

\*スキー学習は1月18日、スケート大会は1月23日を予定しております。ご準備よろしく申し上げます。

\*ブログも公開しております。更新は不定期ですが、ぜひご覧ください。